

関東入厩

9

EAST SIDE

レッドアヴァンセの24

全400口 | 1口出資額140,000円(税込) | 総額5,600万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



重賞奪取こそ祖母の栄華を継ぐ使命、新星の父の潜在能力を引き出す

現時点における馬体の特徴と適性

G2デイリー杯2歳Sを制した初仔リディルを皮切りに、計4頭の重賞ウイナーを輩出した名繁殖牝馬エリモピクシー。母はその娘で、自らもOPエルフィンSに勝ち、G2阪神牝馬S2着、G1ヴィクトリアマイル3着と牝馬重賞戦線のトップクラスとして活躍しました。初年度産駒から重賞勝ち馬が誕生した新鋭種牡馬サートウルナーリアを父に得た本馬は、ぶれない体幹が強調材料となる第4仔です。長く、力強い首差し、深く、胸筋も発達した胸前、腰にかけてのラインが綺麗な背中、容積が大きく形状も美しいトモ、伸びがあり厚みも十分にある胴、上半身とのバランスが良好で気になる癖もない四肢。これらのパーツからなる馬体は、独特の大物感を漂わせています。芝マイル～中距離が本領発揮の舞台。エリート一族の次代を担う新星として、高く、高く飛翔する雄姿が今から楽しみでなりません。



サートウルナーリア
●初年度産駒からファンダムが毎日杯(G3)優勝

木村哲也調教師コメント

一瞬で目を奪われる良質な馬のオーラがあります。馬体も節々の強さを感じさせる中に軽さがあり、歩様も安定。ここからどう成長を遂げるのか、楽しみな要素ばかりです。父は見栄えのいい馬を輩出する印象、血統的にも能力は確証級、鍵になるのは気性をどう整えていくかの一点。それも踏まえデビューは秋以降、内面をコントロールしつつ、マイルから中距離で勝てるように持っていきましょう。いつも素晴らしい馬を預託して頂いており、大きなタイトル奪取で応えたいと思っています。



血統関連馬 レッドアヴァンセ

サートウルナーリア	キングカメハメハ	Kingmambo
	ロードカナロア	King Kamehameha
	Lord Kanaloa	*マンファス
	鹿 2008	レディブラッサム
Saturnalia		Storm Cat
		Lady Blossom
		*サラトガデュー
黒鹿 2016		*サンデーサイレンス
	スペシャルウィーク	
	シーザリオ	キャンペンガール
	Special Week	
青 2002	Cesario	
	*キロフプリミエール	Sadler's Wells
		Kirov Premiere
		Querida
レッドアヴァンセ	ディーブインバクト	Halo
	Deep Impact	*サンデーサイレンス
	鹿 2002	Sunday Silence
	*ウインドインハーヘア	Wishing Well
Red Avancer		Alzao
	Wind In Her Hair	Burghclere
黒鹿 2013	*ダンシングブレーヴ	Lyphard
	エリモピクシー	
	Dancing Brave	Navajo Princess
	Erimo Pixy	
鹿 1998	エリモシュテング	*テスコボーイ
	Erimo Shooting	
	*デブグリーンフ	

サンデーサイレンス:M3×S4 Lyphard:M4×M5 Northern Dancer:S5×M5



管理予定調教師

木村哲也調教師(美浦)

生年月日◆1972年11月16日 ◆2011年開業(15年目) ◆JRA通算415勝/JRA重賞34勝

【主な管理馬】

- イクイノックス:ドバイSC(G1)、ジャパンC(G1)、天皇賞・秋(G1)2回
- レガレイラ:有馬記念(G1)、ホープフルS(G1)
- チェルヴィニア:オークス(G1)、秋華賞(G1)
- ジオグラフィ:皐月賞(G1)
- ステルヴィオ:マイルCS(G1)
- コスタノヴァ:フェブラリーS(G1)、根岸S(G3)
- オーソリティ:アルゼンチン共和国杯(G2)2回
- アルビアーノ:スワンS(G2)
- スキルヴィング:青葉賞(G2)
- ファインルージュ:フェアリーS(G3)、秋華賞(G1)2着

※成績は2025年4月27日現在



ファミリー〈母系〉

母の父 **ディーブインバクト**は早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、宝塚記念-G1。総合・2歳チャンピオンサイアー。BM Sチャンピオン。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)。【BM S:主な産駒】プロウアウト(ファーストレイディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)、プレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)

母 **レッドアヴァンセ**(13 ディーブインバクト) 4勝、エルフィン S-OP(芝1600m)、ユートピア S(芝1600m)、三面川特別(芝1800m)、阪神牝馬 S-G2 2着、ヴィクトリアマイル-G1 3着、富士 S-G3 3着、秋華賞-G1 5着。産駒 レッドルヴァンシュ(20 騾 黒鹿 ロードカナロア)入着、東海公)3勝 レッドエヴァンス(21 騾 黒鹿 ロードカナロア) 3勝、袖ヶ浦特別(芝1200m)、秋吉台特別(芝1200m)、㊦、
レッドアヴィオン(23 牡 青鹿 エピファネイア)未出走
祖母 **エリモピクシー**(98 *ダンシングブレーヴ) 7勝、ファイナル S-L、陽春 S、フィリピン T、知多特別、京都牝馬 S-JPN3 3着、愛知杯-JPN3 3着、福島牝馬 S-JPN3 3着、ポートアイランド S-L 3着、都大路 S-L 3着、エリザベス女王杯-JPN1 4着、府中牝馬 S-JPN3 4着。産駒 **レッドアリオン**(騾 アグネスタキオン) 7勝、マイラーズ C-G2、関屋記念-G3、ニューイヤー S-L、洛陽 S-OP、西宮 S、フローラルウォーク賞、ニュージーランド T-G2 2着、リゲル S-OP 2着、富士 S-G3 3着 **リディル**(牡 アグネスタキオン) 5勝、スワン S-G2、デイリー杯2歳 S-JPN2、米子 S-L、谷川岳 S-L、白富士 S-L 2着、洛陽 S-OP 2着 **クラレント**(牡 ダンスインザダーク) 7勝、デイリー杯2歳 S-G2、京成杯オータム H-G3、富士 S-G3、エプソム C-G3、東京新聞杯-G3、関屋記念-G3、安田記念-G1 3着、NHKマイル C-G1 3着 **サトルバン**(牡 ディーブインバクト) 5勝、京阪杯-G3、タンザナイト S-OP、道頓堀 S、スワン S-G2 2着、ファルコン S-G3 2着 **レッドオルガ**(牝 ディーブインバクト) 5勝、紅葉 S、湘南 S、賢島特別、豊川特別、東京新聞杯-G3 2着、富士 S-G3 3着。産駒 **ルージュソリテール**(牝 ロードカナロア) 2勝、スイートピー S-L、㊦ **レッドヴェイロン**(牡 キングカメハメハ) 5勝、バレンタイン S-OP、紅葉 S、鷹巣山特別、キャピタル S-L 2着、霜月 S-OP 2着、NHKマイル C-G1 3着、アーリントン C-G3 3着、樺 S-OP 3着

配合診断

繁殖牝馬としての確かな成功を懸ける配合、より大きな舞台で見せつけたい母系の真価

母レッドアヴァンセは4頭の重賞勝ち馬を兄に持つ超良血馬。現役時代、惜しくも重賞こそ勝てなかったものの、ヴィクトリアマイル(G1)3着、阪神牝馬S(G2)2着など優れた競走実績を残しました。それに加えて、ディーブインバクトとダンシングブレーヴのニックスを抱えているので、繁殖牝馬として大きな可能性を秘めています。父サートウルナーリアはファンダム(毎日杯)、コートアリシアン(新潟2歳S2着)、レッドキングリー(東京スポーツ杯2歳S3着)、エストゥベンダ(クイーンC3着)などの父。兄エピファネイアとリオンディーズが種牡馬として成功していたので期待を集めていましたが、見事それに応えてみせました。本馬の3/4兄レッドエヴァンスは現3勝。父がサートウルナーリアに替わり、クラシック向きの底力や瞬発力という面でプラスが見込めます。